



日本医療機能評価機構認定病院 公立山城病院新聞 YAMASHIRO PUBLIC HOSPITAL

発行元 公立山城病院
発行元責任者 中埜 幸治

新人紹介



外科医師 中田 雅支
皆さんこんにちは。
2013年4月より公立山城病院に着任しました中田雅支と申します。専門は外科で、中

も腫瘍外科(癌の手術)が得意分野です。
最近17年間は、旧国立奈良病院(現市立奈良病院)・精華町国民健康保険病院・学研都市病院と近隣で勤務を重ねてきたので、公立山城病院のことはいろんな機会を通じて自然と情報が入ってきました。このたび縁あってここで働かせていただくことになりました。まだまだ体も頭も元気なので、今春より名称も新しくなりさらなるレベルアップを目指す病院に早くなじみ、病院の良さを理解し、スタッフとともに地域の皆さんに貢献できるよう努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



小児科医師 和泉 守篤
4月より小児科に勤務させていただきますこととなりました和泉守篤と申します。当院は2回目の赴任で、4年前から2年弱お

世話になっておりました。ここまでさまざまな分野の小児診療に携わることができ、幸せと感じております。一般診療や感染症/アレルギー分野を含めて、全力を尽くしてがんばる所存です。また各疾患の背景に存在する病態の把握や理解に努め、知識を深めるべく研鑽したく存じます。よろしくよろしくお願いいたします。



麻酔科医師 杉 崇史
4月から公立山城病院の麻酔科に勤務いたします、杉崇史と申します。

山城病院は今後京都山城総合医療センターと名称が変更しますが、京都南部の中核病院として機能するため、麻酔科として微力ですが力添え出来ればと思っております。諸先生方、看護師さん、医療スタッフの片方には、慣れるまでご迷惑おかけしますが、ご指導お願いいたします。
手術を予定されている患者さんに、少しでも安心して頂けるような関わり方をし、術後の経過を意識した麻酔を心がけて頑張ります。よろしくよろしくお願いいたします。



小児科医師 茂原 慶一
4月より着任しました小児科の茂原慶一です。3月までは京都府立医科大学附属病院にて勤務していました。自然に囲まれ、

空気のきれいな環境にある公立山城病院で勤務できることを非常にうれしく思います。木津には古くからの親友の実家があり、学生時代から何度も足を運んでいました。木津駅に隣接する病院に勤務するも何かの縁ではと思っております。地域の子供たちとその御家族のために精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。



眼科医師 中埜 君彦
はじめまして。4月から勤務させていただきますことになりました眼科の中埜君彦です。
公立山城病院には学生時代か

ら、何度か行かせていただいたことがあります。何となくですが、病院の雰囲気は良く感じていました。ですから、一度は働いてみたいと思っておりました。このたび、本当に当院で働けることになりうれしく思っております。当院周辺は、子供の人口が増えていると聞いております。子供好きなので、小児診療も楽しみにしております。



神経内科医師 佐藤 悠
はじめまして。4月から神経内科に着任しました佐藤悠と申します。平成21年に卒業しまして医師としては5年目になりま

す。初期研修を滋賀県の津市市民病院で修了した後、2年間京都府立医科大学神経内科に勤務しました。大学では病棟の入院患者を担当し、診断の難しい脳神経の変性疾患を中心に診療をしてきました。市中病院で勤務するのは2年ぶりになります。これまでの仕事場と異なり、患者数や救急対応も多く、最初は戸惑うことも多いかと存じますが、新しい環境で様々なことを学び、地域の医療に貢献できればと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



消化器内科医師 片岡 星太
本年度より当院内科に着任しました片岡星太と申します。平成23年に京都府立医科大学を卒業し、同年に当院で1年間、研

修医としてお世話になりました。研修医時代にこの地域の住民の方の温かいお人柄に触れ、再度この地域で医療に従事させて頂きたいと考えておりましたところ、今回、希望が叶い当院に赴任をさせて頂いた次第です。
まだまだ若輩者ではありますが、精一杯皆様の健康のため御尽力させて頂きますので、どうぞよろしくお願いいたします。



消化器内科医師 田邊 利朗
2013年4月より消化器内科医として着任しました田邊利朗と申します。お隣の奈良市で育ち、木津周辺へはよく遊びに

来たこともあり馴染みのある地域です。開発がすすみ人口も増え、子どもの頃に見た景色とは大きく変わった印象です。昨年は山城病院開設60周年にあたる節目の年であったと聞きます。名称も「京都山城総合医療センター」に改名されるとのこと。そんな勢いのある病院で仕事ができることに感謝し、少しでも地域に貢献できるようにがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



研修医 永藪 和也
初めまして。本年度より、初期研修医として勤めることになりました永藪 和也と申します。
出身大学は、京都府立医科大

学です。部活は硬式庭球部に所属しておりました。人見知りではないので、早く慣れていきたいと考えています。初期研修医としては私一人なので、不安もありますがその分積極的に多くのことを学んでいきたいと考えております。多くの先生方をはじめ公立山城病院に関わる全ての方にお世話になることと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

重度の

原発性腋窩多汗症に対する

ボツリヌス療法について

多汗症とは全身あるいは局所（手掌、足底、腋窩（腋の下））に必要以上の発汗を生じる疾患です。明らかな原因となる疾患のない多汗症を原発性多汗症と言います。中でも腋窩多汗症は局所多汗症の中で頻度が高いといわれています。汗の目立つ服が着られない、一日に何度もシャツを着替えなければならない、公共の場で人目が気になる、対人関係において気後れする、学業や仕事に集中できないなどの日常生活上の支障、精神的な苦痛を来しうる疾患です。治療としては外用薬（塩化アルミニウムなど）、内服薬（抗コリン薬など）、ボツリヌス療法、外科的手術（胸腔鏡下交感神経遮断術、汗腺除去術など）があります。

この度、重度の原発性腋窩多汗症に対して、ボツリヌス療法が健康保険で行えるようになり、当院神経内科でも行えるよう準備が整いました。

ボツリヌス療法とは、ボツリヌス菌が産生する毒素を用いますが、安全に治療薬として使用できるような製剤となつています。ボツリヌス毒素少量を腋窩皮膚の10〜15か所に注射します。注射により、汗腺（汗を分泌する器官）を支配する交感神経の終末から神経伝達物質が放出されなくなります。効果は注射後2〜3日で現れますが、効果は永続的ではないので、おおよそ4〜9カ月毎に注射を繰り返す必要があります。

また、ボツリヌス療法を行う前に、明らかな原因となる疾患がないかの検査が必要です。さらに、外用薬による治療等を行っても、十分な効果が得られない重症であることを確認する必要があります。多汗症でお困りの方でボツリヌス療法を希望される場合には、当院神経内科外来（火曜か水曜日）を受診していただければ幸いです。治療の適応の有無等ご相談させていただきます。

神経内科 岩本 一秀



災害訓練

3月28日、災害訓練が行われました。各部署から代表者が参加し、夜間の火災を想定して非難訓練をしました。患者役は、ベッドに寝た切りの方、車椅子移動しかできない方、自分で歩ける方を設定し、



火災が起こってから初期消火するまでを通して実施しました。事前に訓練の説明を受けていたにも関わらず、訓練本番は緊張してスムーズに指示を出す事が出来ませんでした。実際に火災が起こったら、患者様も職員も混乱すると思います。実際に災害が起こった時、落ち着いて行動できるように日頃から訓練しておくことの大切さを身にしみて感じました。また、当院の火災発生時における設備についても説明を受けました。当院は燃えにくい材質で建てられているので、初期消火さえしつかり行えば被害は最小限に食い止められるそうです。排煙装置や防火扉等最新の設備も設置されています。消火栓や消化器の設置場所等日頃から確認して防災意識を高めていきたいと思えます。



5階病棟 山本 雅子

臨床心理士のつとめ

当院での臨床心理士の仕事についてご紹介させていただきます。

当院では、入院患者様を対象に心理的ケアをさせていただいております。内容は、患者様自身が抱えておられる不安や悩みはもちろんのこと、ご家族様が抱えておられる気がかりなことなどに対しても相談を受け付けております。

これまで臨床心理士は医療機関において神経科病院に配属されることが多く、皆様からするとあまり出会われない職種に感じるかと思われまます。しかし、ストレス社会といわれる今、神経科のみならず、総合病院においても身体の病気から来る悩みや気持ちの面でのしんどさを抱えられる方は多数おられます。そんな中、入院中でも相談できる相手として臨床心理士は総合病院にも配属されるようになりました。



入院期間中はご自身の病気以外に環境の変化なども影響し、どうしても1人で考えることが多くなります。また、1人で抱え込むと身体と心が互いに影響し合い、マイナスなイメージを抱きやすくなることも否めません。そんな時、心の専門家である臨床心理士にご相談ください。ゆっくりとお話を伺いながら、少しでも皆様がより良く過ごせるようサポートさせていただきます。何か気持ちの面で話したいことなどございましたら、是非とも相談していただければと思います。

また、小児科では外来を中心にお子様の相談や、保護者様から寄せられる育児に関する相談（発達障害、原因不明の腹痛・頭痛、不登校など）も受け付けております。院内での継続的な相談はもちろんのこと、必要に応じて専門機関へ紹介するなど、お子様の成長に合わせた対応を心がけておりますので、ご利用ください。

臨床心理士 林 良子

看護の日 健康フェスタ 2013

5月12日は看護の日です
ナイチンゲール生誕にちなみ
イベントを企画しました

と き：平成25年5月10日（金）
9：30～12：00

と ころ：京都山城総合医療センター 正面玄関

- 内 容：☆健康チェック
（身長・体重・血圧・体脂肪率
血管年齢・骨密度・二酸化炭素測定）
☆健康相談（看護・医療）
☆ロコモティブシンドロームの
自己診断と予防体操
☆健康増進パンフレット配布
☆記念品配布

対象者：通院・入院中の方や家族さま
および地域にお住まいの方

問い合わせ

京都山城総合医療センター 0774-72-0235
ホームページ <http://www.yamashiro-hp.jp/>
※お車でお越しの方は第2駐車場をご利用ください

看護師再就職支援研修

全国的に看護師不足が続く中、資格を持ちながら看護職に就いていない「潜在看護師」の活用が求められています。しかし、結婚・育児など様々な理由から医療現場を離れ「以前の知識や技術を忘れていく」「離職している間に新しく導入された医療機器や技術に対応できるか」などブランクに不安を持たれている方が多くおられます。そこで当院では潜在看護師さんの復職の為に支援研修を企画しています。

今回の研修には病院のホームページや広報、前回参加者への案内通知などを通じて6名の参加がありました。今回は以前の研修に参加された方からのアンケートをもとに、要望が多かったBLS (Basic Life Support: 一次救命処置) と呼吸音聴取シミュレーションを実施しました。前半に行ったBLSは院内看護師対象の研修と同じ内容で



行いました。2010年に改定されたガイドラインをもとに、心臓マッサージやバックバルブマスクでの人工呼吸・AEDのアルゴリズムを何度も繰り返し技術の習得を目指しました。「久しぶりの緊張感です」「蘇生は、大変です」等の声がかれました。後半は、当院自慢の看護教育用シミュレーター人形、Physikoを使って、5種類の呼吸音の聴取の研修を行いました。呼吸音の聞き分けは、さすが経験者、全問正解されていました。

これまでの研修を通して、当院含め医療機関に数名の方が復職されています。今後も継続して再就職支援研修を開催し、少しでも看護現場へ復帰することのお手伝いが出来ればと思っています。少しでも復職を考えられている方は、気楽な気持ちでご参加ください。お待ちしております。

6階病棟紹介

6階病棟は外科、泌尿器科の手術や手術後の化学療法を受ける患者さんが入院される病棟です。病棟では毎日2件から3件の手術がおこなわれています。多くの患者さんは、手術を控え様々な不安やストレスを抱えて入院してこられます。心身ともに最善の状態です手術を迎えることができるよう援助することから私たちの看護は始まります。

患者さんが、ベストな状態で手術や治療に臨み、早期に社会復帰または、在宅療養ができるような関わりが大切です。そのため私たちは、患者さんの退院後の生活を想定し、栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーと連携しチーム医療に努めております。スタッフ一同患者さんに安心して医療・看護を受けていただくことができますようチームワークを大切にしています。



「日本人の足は幅広」これって本当？

「日本人の足は幅広」よくこのように言われます。前回の冬号では、靴は幅にこだわって選びましょうと述べましたが、残念ながら日本製の靴店では長さのサイズはいろいろ取り揃えられても幅のサイズは極めて乏しいのです。幅広のサイズが中心なのはその間違った常識のせいにはなかりません。あなたも「自分の足は幅広」と思い込んでいませんか？日本人で幅広靴が合う人は実際にはそれほど多くはありません。

愛用靴を履いて立ち、踵を上げて見てください。(つま先立ち)。踵が靴から浮き上がるようならブカブカ靴です。人の足は足裏が地面に接地している時と、地面から離れて体重のかかっていない時では大きさがかわります。体重がかかっている時は太く、浮いている時は細くなります。ですから立った時、歩いた時の靴の履き心地を比較してベストなものを選ぶ必要があります。安易に決めてしまうとそれが「ブカブカ靴」になってしまう。

私たちが歩くときには、どうしてもかかとが内側や外側にたおれます。その時に右と左では「倒れ方」が必ず違います。かかとの骨(踵骨)は体の動きに影響していますから、かか

と自体がグラグラしているのは歩行時のバランスを崩す原因となります。

よく「履きやすい靴」というものがあります。「この靴は履きやすいから」「ついこれをはいてしまう」というような靴です。でもその様な靴は柔らかいとか足入れがいいという事が大半です。「歩きやすい」という事ではないのです。「履きやすい靴」イコール「脱げやすい靴」でもあります。ここを誰もが勘違いしています。

かかとが泳いでいたら脱げやすいのは当たり前です。簡単に脱げてしまう靴がいいわけがないのです。不安定になり転倒にもつながります。

本当に「履きやすい靴」とは「歩いた時に痛みが出ない、快適な靴」であるはずで、サツと履ける靴が「履きやすい靴」だと思いませんか。

リハビリテーション科

理学療法士・フットケアトレーナー

岡村 孝文



平成25年 新年度診療担当医一覧

・全科予約にて診療しています(小児科一般外来及び急患は除く)
 ・予約をされていない方の受付時間は、午前8時30分から午前11時30分までです。
 ※整形外科は、火・木に限り初診受付が可能です。月・水・金は非常勤医師による予約のみの外来診察となっております。
 ※皮膚科・耳鼻咽喉科は、週3回(月・水・金)の非常勤医師による外来診察となっております。
 ※平成25年4月1日現在のため、変更がある場合がございますので、ご了承ください。
 (詳しくは、当院ホームページ <http://www.yamashiro-hp.jp> の「外来担当表」をご参照ください。)

平成25年4月1日現在 は午後診察です

診療科		月	火	水	木	金	
内科 代謝内分泌 循環器科 消化器科 呼吸器科 リウマチ科	1診	中 埜 代謝・内分泌	坂 上 ◎新患 一般	中 埜 代謝・内分泌	岡 田 代謝・内分泌	坂 上 一般	
	2診	赤羽目 循環器	富 安 循環器	堤 循環器	白波瀬 循環器	富 安 循環器	
	3診	白波瀬 ◎新患	和 田 リウマチ	河 村 ◎新患 一般	和 田 リウマチ	河 村 一般	
	4診	黒 田 総合	新 井 消化器	黒 田 消化器	山口泰 消化器 小 沢 呼吸器・血液	新 井 消化器	
	5診	川 端 消化器		田 辺 消化器	田 辺 ◎新患 片 岡 消化器	川 端 ◎新患	
小児科	午前1診	若 泉	和 泉	辻 井	和 泉	茂 原	
	午前2診			担当医			
特殊外来(午後・予約制)		アレルギー外来 予防接種	循環器 予防接種	乳児検診	小児神経	慢性疾患	
外科	1診	山口明	中 田	山口明 1・3・5週	中 田	氏 家	
	午前	2診	—	氏 家	佐々木	伊 藤	—
		3診	小 池	中 井	小 池	大 橋	中 井
						緩和ケア	
	午後	1診	山口明 消化器	中 田	山口明 (消化器) 1・3・5週	—	禁煙外来
		2診	佐々木 小児外科	—	佐々木 小児外科	伊 藤 呼吸器	—
3診		—	中 井 乳腺・内分泌	加 藤 呼吸器	大 橋 乳腺	中 井 乳腺・内分泌	
整形外科		中河庸	吉田宗	井 上	吉田宗	山 崎	
脳・脊髄 センター	神経内科	東	岩本一	岩本一	向 井	能 登	
	脳神経 外科	岩本芳	藤 田	岩本芳	—	辻 野	
		—	藤 田 脊椎・脊髄	—	—	—	
皮膚科		野見山	—	飯 田	—	田 嶋	
泌尿器科	1診	中河裕	細 井	中河裕	細 井	中河裕	
	2診				川 上 腎臓内科		
産婦人科	1診	澤 田	前 田	澤 田	戸 崎	澤 田	
	2診	戸 崎	—	戸 崎	前 田	前 田	
眼 科	1診	吉田聖	藺 村	藺 村	藺 村	藺 村 第2・4週	
	2診	—	中埜君	中埜君	中埜君	中埜君 第1・3・5週	
耳鼻咽喉科		萌 拔	—	岡 本	—	辻 川	



★老健やましろの
入所者さんの1日の流れ★

6:00～7:00 起床・着替え
 8:00～ 朝食・口腔ケア
 9:30～ ラジオ体操
 集団体操
 ・レクリエーション等
 12:00～ 食事前の口腔体操
 昼食
 歯磨き・口腔ケア
 14:00～ ゲーム
 ・レクリエーション等
 15:00～ おやつ
 18:00～ 食事前の口腔体操
 夕食
 歯磨き・口腔ケア
 19:00～ 着替え・TV鑑賞
 就寝準備
 21:00～ 消灯

【個別のスケジュール】
 ○リハビリテーション・週2回、理学療法士(P.T)・作業療法士(O.T)・言語聴覚士(S.T)がご利用者様のニーズに合わせたリハビリを提供します。
 ○入浴・週2回、ご利用者様の状態に合わせて一般浴・機械浴のどちらかをご利用いただけます。ご利用者が安全に入浴できるようなスタッフがサポートします。



【その他イベント】
 ○園児さんとの交流・音楽療法・誕生日会・季節の外出・行事食等のイベントもあります。
 3月11日～14日、レクリエーションの一環として、握りずしの食べ放題を行いました。まぐろ・あなご・サーモン・たまご・いなりから好きなネタを自由におかわりされ、みなさまいつも以上にたくさん食べて「おいしい、おいしい」と喜ばれていました。
 ☆ご入所のみなさまに楽しんで過ごしていただいております。ご利用に向けての見学や相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

介護老人保健施設やましろ
 TEL (0774) 730359

介護老人保健施設
 『やましろ』
 だより